

令和 6 年度

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

事業計画及び収支予算書

公益財団法人天童市文化・スポーツ振興事業団

令和6年度事業計画

基本方針

当事業団は、天童市の芸術・文化、体育・スポーツの普及振興と生涯学習の推進を図り、「こころとからだの健康のためにともに歩む事業団」をキャッチフレーズに、市民（お客様）の多様化するニーズに応える運営に努める。また、公益法人に関する法律を遵守し適正な運営を行うとともに、市美術館を始めとする本市5施設の指定管理者として、施設間の連携を図りながら、適切な施設運営と様々な事業を開催し、本市が将来の都市像に掲げる『笑顔にぎわいしあわせ実感 健康都市～ともに明日をひらく てんどう～』の実現に向け、その一翼を担えるよう、役割を果たしていく。

公益目的事業

1 芸術・文化振興事業

（1）天童市美術館

《運営方針》

市民（お客様）に喜んでいただける鑑賞・創作機会の創出を目指し、事業を展開する。展示事業は、「ミュシャ展」をはじめ、天童市名誉市民の日本画家・今野忠一の「生誕110年 今野忠一展」等を開催する。さらに、体験美術館やワークショップ、コンサートで創作・鑑賞活動の充実を図り、移動美術館で市民に絵画鑑賞の楽しみを広げる。

ア 企画展示等事業

（ア）企画展開催

企画展名		内容	期間
1	ミュシャ展 マルチ・アーティストの先駆者	アールヌーボーを代表するアルフォンス・ミュシャが手掛けたデザインの仕事をはじめ、油彩画、水彩画、素描を展示する。	4/19~6/16 51日
2	彫刻家 遠藤昭吾と 日本画家 伊藤有光展	本市出身の二人の作家、彫刻家・遠藤昭吾と日本画家・伊藤有光の作品と業績を紹介する。	6/20~7/21 28日
3	第79回 春の院展	79回を数える伝統ある日本画展であり、約350点の出品作品の中から同人、招待、受賞作、一般出品あわせて130点を展示する。	8/23~9/1 10日
4	生誕110年 今野忠一展	本市名誉市民・今野忠一の生誕110年を記念した展覧会。この機会に代表作を展示公開し、画家の歩みをたどり、その功績を顕彰する。	9/27~10/27 27日

5	第26回市民作品展	26回目を迎える市民作品展。市内美術団体所属作家や、前年度に文化庁の指定する公募展で入選した作家の作品を展示する。	12/4～12/25 19日
	計		135日

(イ) 収蔵品展開催

収蔵品展名		内容	期間
1	令和5年度新収蔵品展	令和5年度に新しく収蔵した美術品を前年度から引き続き展示する。	4/1～14 12日
2	吉野石膏コレクション 近代日本絵画名作展（第1期）	作品90点を展示する。	9/5～23 17日
3	吉野石膏コレクション 近代日本絵画名作展（第2期）	作品90点を展示する。	11/1～12/1 27日
4	吉野石膏コレクション 近代日本絵画名作展（第3期）	作品90点を展示する。	1/4～2/2 26日
5	令和6年度新収蔵品展	令和6年度に新しく収蔵した美術品を展示する。	2/6～3/30 46日
	計		128日

イ 体験美術館、来館者とのふれあい事業

(ア) ギャラリートーク

1	収蔵品展のギャラリートーク	収蔵品展期間中
2	企画展のギャラリートーク	各企画展期間中2回程度
3	出品作家のギャラリートーク（春の院展・市民作品展）	企画展期間中

(イ) ミュージアムコンサート

ミュージアムコンサート	春、秋
-------------	-----

(ウ) 体験美術館

1	アイロンビーズ体験	4/1～7 6日
2	アイロンビーズとタングラム体験	7/25～8/18 22日
3	アイロンビーズとレゴブロック体験	2/6～16 10日
4	アイロンビーズ体験	3/20～30 10日
	計	48日

(エ) サイン会

春の院展出品者 サイン会	8/23
--------------	------

ウ 移動美術館、美術館講座事業

(ア) 館外活動

活動名	回数
移動美術館	年間1回程度

(イ) ワークショップ

ワークショップ名	期日
天童アートロード実行委員会によるワークショップ	11/23、24

(ウ) バックヤードツアーの開催

美術館の裏側を見せ、美術館の役割を紹介する。

(エ) 美術品取扱講座の実施

一般家庭における美術品の取扱い・保管の仕方等に関する講座を開催し、家庭にある美術品に対する興味関心を高める。

(オ) 市内美術家に対する展覧会等支援活動

市内在住美術家が個展等を開催する際に、展示方法や印刷物作成の仕方等を支援する。

(カ) 共同研究活動

山形大学の教官・学生とともに収蔵品（岩鼻正修）について研究活動を行う。また、東北芸術工科大学文化財保存修復研究センターの教官・学生とともに、収蔵品（佐藤大助・山形仏師）についての研究活動も行う。

エ 広報、広聴への取組

(ア) 情報の提供

- ①年間事業チラシを半期ごと作成し、全戸に配布する。
- ②展覧会、事業開催に合わせてポスター、チラシを作成する。ポスターは近隣美術館、市内金融機関、商店及び公共施設へ掲示を依頼する。
- ③ホームページ及びSNSを活用し、各種事業の案内、施設に関する情報等を提供する。

(イ) 図録及び記録誌等の発行

企画展の展示作品を掲載した展覧会図録及び記録誌等を発行する。

(ウ) 調査研究

博物館法に基づき、美術品資料の調査研究を行う。

(エ) 利用者懇談会の開催

市民（お客様）や有識者等で構成する利用者懇談会を開催する。

(オ) 広聴活動

市民（お客様）の声を施設運営に活かすことを目的に、ラウンジに意見箱を設置する。

オ 関係機関・団体連携協力事業

(ア) 職場体験

市教育委員会が実施する中学生の職場体験に対して、積極的に協力する。

(イ) 博物館実習受入

博物館実習生を受入れる。

カ 施設維持管理事業

(ア) 施設開館

館内の観覧、利用については、天童市美術館設置及び管理に関する条例及び同施行規則に基づき、適切で公平な業務を行う。

(イ) 開館時間延長事業

ナイトミュージアムを8月11日に開催する。

(ウ) 施設及び設備の維持管理

市民（お客様）が安全・快適に、また効率的に観覧ができるよう、「保守」「機能保全」「安全衛生」の3つの視点から日常点検及び定期点検を実施する。

(エ) 来館者の安全対策の充実

地震などの災害発生時に適切な避難誘導ができるよう、避難訓練を実施する。あわせて非常時に備え、自動体外式除細動器（AED）の使用訓練を行う。また、震度4以上の地震などの災害発生時の連絡網を明確にし、速やかな市（所管課）への、報告体制を整える。

(オ) 感染症等の対策

館内入口に手指消毒液の設置を当面の間継続し、市民（お客様）への感染防止を図る。

(カ) 敷地内の禁煙

平成28年4月1日から開始した敷地内での禁煙を徹底し、受動喫煙の防止に努める。

(2) 天童織田の里歴史館（天童市立旧東村山郡役所資料館）

《運営方針》

市内の歴史・文化を学ぶ拠点施設として、明治の創建当時から現在までの天童の歴史や文化がわかるよう展示を工夫するとともに、建物が県指定有形文化財であるため、適切な保存管理に努める。また、市民（お客様）の歴史や文化等への探究心に応えるため、東村山郡、天童町、天童市へと発展した歩みや尽力した人々の業績等がわかるような企画展とミニ企画展を開催する。特に、天童織田藩関連の資料収集と展示には、今後も力を入れていく。

ア 企画展示等事業

(ア) 常設展開催

常設展	期間
第一展示室 天童織田藩関係資料展示	
第二展示室 吉田大八関係資料展示	休館日を除く毎日
第三展示室 菊池新学関係資料展示	303日
第四展示室 企画展示	
第五展示室 明治天皇東北巡幸資料等	

(イ) 企画展開催

企画展名	内容	期間
1 新種命名「カクレトミヨ」 —その生態と保全活動—	令和3年、本市と東根市ののみに生息する県天然記念物である「イバラトミヨ」が特殊型として新種「カクレトミヨ」と命名された。その生態と生息地の保全活動を紹介する。	4/20~6/23 56日
2 寺津手人形芝居の世界 —受け継がれる伝統芸能—	寺津地区に伝わる寺津手人形105体と舞台装置や道具等を公開し、その歴史を振り返るとともに、伝統を守る地区や小学生の取組を紹介する。	7/13~9/16 57日
3 天童のレトロな看板 —天童の人々のくらしと商い—	明治から昭和時代、市内の商店や飲食店等では看板を掲げ、商売をしていた。現在も残されている看板等を展示し昔の暮らしを紹介する。	10/5~12/15 58日
4 第29回書初め、絵画、 生活科・総合的な学習展	小・中学生の書初め、絵画、生活科・総合的な学習等の作品を展示する。	1/8~19 11日
5 第30回天童の雛飾り	天童の歴史と文化を現代に伝える雛飾りの展示を市内施設と連携して実施する。	2/1~3/20 41日
計		223日

(ウ) ミニ企画展開催

企画展名		内容	期間
1	写真で振り返る天童史 (平成時代)	平成時代の本市の行事や出来事を写真パネルで紹介する。	9/7~12/8 76日
2	郷土に伝わる人形展Ⅲ (土人形を中心に)	第30回天童の雛飾りと同時開催とし、郷土に伝わる土人形(200体以上)を一堂に展示する。	2/1~3/20 41日
計			117日

* (イ) 企画展と (ウ) ミニ企画展の日数は一部重複計上

イ 来館者とのふれあい事業

(ア) 講演会、ギャラリートーク開催

企画展の展示内容についての理解が深められるよう、講演会やギャラリートークを開催するとともに、参加者同士が情報交換できる場を設定し、企画展を通した市民(お客様)のふれあいを創出する。

(イ) 市民(お客様)への対応

①各研修会等への協力・支援

小グループや団体などの研修等の際に、要望に応じて解説等を行う。

②景観見学者への対応

景観を活かした事業(ステンドグラスライトアップ鑑賞会=11月に3日間)を開催するとともに、周囲の環境整備に努める。

ウ 広報、広聴への取組

(ア) 印刷物による広報

①年間展示案内を作成し、来館者、公共施設等に配付する。

②企画展に合わせてポスターを作成し、公共施設等へ掲示を依頼する。

(イ) 電子媒体による広報

ホームページ及びSNSを活用し、各種事業の案内、施設に関する情報等を提供する。

(ウ) 広聴活動

①より一層市民(お客様)のための施設にするため、次年度の企画や当館の運営等について、必要に応じて有識者より意見を聴取し、運営の参考にする。

②市民(お客様)の声を施設運営に活かすことを目的に、館内に意見箱を設置するとともに、企画展の展示内容等について、アンケート調査を実施する。

エ 調査研究

(ア) 調査研究

①歴史的価値のある資料の調査や郡制移行期の資料を収集するとともに、本市出身で顕著な活躍をされた先人を掘り起こし、その業績等を関係各所と連携を図りながら研究する。

②企画展の展示内容がより伝わるようにパンフレット等を作成し、ねらい等を紹介する。

③本市の歴史・文化に関する資料の収集に努め、寄託資料について適正な管理を行う。また、新たな収集資料については、目録を作成し活用できるようにする。

才　関係機関・団体連携協力事業

(ア) 職場体験

市教育委員会が実施する中学校の職場体験に対して、積極的に協力する。

(イ) 関係機関・団体との連携

市関係各課をはじめ、県博物館連絡協議会、天童郷土研究会、市観光物産協会等の関係機関・団体と連携を図りながら、展示資料の充実を図る。

(ウ) 支援

市内小・中学校をはじめ、近隣市町の小・中学校の総合的な学習や自主学習への指導、収蔵資料を活用した社会科等の授業支援を行う。また、市内外からの資料等の問合せに対して適切に対応する。

力　施設維持管理事業

(ア) 施設開館

館内見学、利用については、天童市立旧東村山郡役所資料館設置及び管理に関する条例及び同施行規則に基づき、適切で公平な業務を行う。

(イ) 施設及び設備の維持管理

市民（お客様）が安全で快適に観覧できるよう、「保守」「機能保全」「安全衛生」の3つの視点から日常点検及び定期点検を実施する。また、県指定有形文化財としての機能を保持できるよう、市（所管課）と協議しながら施設及び設備の維持管理に努める。特に、第四展示室と第五展示室替えについては、県と市（所管課）の協議をもとに、適切な展示室環境になるように努める。

(ウ) 来館者の安全対策の充実

地震などの災害発生時に適切な避難誘導ができるよう、避難訓練を実施する。あわせて非常時に備え、自動体外式除細動器（AED）の使用訓練を行う。また、震度4以上の地震などの災害発生時の連絡網を明確にし、速やかな市（所管課）への、報告体制を整える。

(エ) 感染症等の対策

館内入口に手指消毒液の設置を当面の間継続し、市民（お客様）への感染防止を図る。

(オ) 敷地内の禁煙

平成28年4月1日から開始した敷地内での禁煙を徹底し、受動喫煙の防止に努める。

2 体育・スポーツ振興事業

(1) 天童市スポーツセンター

《運営方針》

市民（お客様）の日常にスポーツが定着するよう、ライフステージに合わせた様々な事業を展開する。また、市民（お客様）の声を大切にし、皆様に親しまれ喜ばれる「安全で安心な」施設運営を心がけるとともに、申請行為の簡便化を図り、さらなるサービスの向上を図る。

ア スポーツ教室及びスポーツ大会

(ア) きっかけづくりの教室

教室名		期間	対象	定員	内容
1	ラ・フランスマラソンにチャレンジ (全30回/週1)	4月 ~11月	小学4年 以上	40名	ラ・フランスマラソンへの出場を目指し、現役ランナーとトレーナーが基本走法や身体ケアを指導する。
2	家族で遊ぼう！！ てんすぽくらぶ (全22回/月2)	4月 ~2月	小学生以 上と親等	15組 45名	家族で多種目のスポーツを体験し、子どもの運動へのきっかけづくりと親と子の健康増進を図る。
3	キラリ☆ジュニアテニス (全10回/週1)	4月 ~6月	小学3年 ~6年	20名	初めての方や初級者を対象に基本からラリーができるまで指導する。
4	夏のナイターテニス (2教室各10回/週1)	7月 ~9月	一般	40名	初めての方から中級者までを対象に基本から応用練習までを行い、最終回は大会を開催する。
5	冬のナイターテニス (2教室各10回/週1)	1月 ~3月	一般	40名	初めての方や初級者を対象に基本からラリーができるまで指導する。
6	ラージボール卓球(新) (全10回/週1)	11月 ~2月	一般	15名	初めての方や初級者を対象に基本からラリーができるまで指導する。

(イ) スポーツの習慣化を目指す教室

教室名		期間	対象	定員	内容
1	すこやか水曜 (全40回/1期10回×4/週1)	4月 ~3月	一般	80名	ゆっくりとしたリズムに合わせた体操で健康維持と増進を図る。
2	すこやか金曜 (全40回/1期10回×4/週1)	4月 ~3月	一般	60名	軽めの体操とウォーキングをメインに健康維持と増進を図る。
3	ヨーガ (全40回1期10回×4/週1)	4月 ~3月	一般	30名	様々なポーズを行うインドヨーガで全身のバランスアップを図る。
4	さわやかソフトバレー ボール (全40回/1期10回×4/週1)	4月 ~3月	一般	35名	ソフトバレー ボールをメインに身体を動かし健康維持と増進を図る。
5	ZUMBA (全30回/月2~3回)	4月 ~2月	一般	40名	曲ごとにダンスの種類が変わり、ステップやリズムを楽しみながら、ボディバランスの維持と向上を図る。

6	ピラティスⅠ(新) (全22回/週1)	4月 ~9月	一般	30名	呼吸を組み合わせたダンスでインナーマッスルを鍛えるとともに、骨盤の歪みや筋力の低下を防止する。
7	ピラティスⅡ(新) (全22回/週1)	10月 ~3月	一般	30名	
8	シャドーボクシング&エアロ美クスⅠ(新) (全22回/週1)	4月 ~9月	一般	30名	有酸素運動と無酸素運動を取り入れた動きで、全身のバランスや筋力アップを図る。
9	シャドーボクシング&エアロ美クスⅡ(新) (全22回/週1)	10月 ~3月	一般	30名	
10	フラダンスⅠ (全17回/月3~4)	4月 ~9月	一般	35名	リズムに合わせたゆっくりとした動きで下半身を鍛え、基礎代謝を高める。
11	フラダンスⅡ (全17回/月3~4)	10月 ~3月	一般	35名	

(ウ) 技術力・運動能力向上教室

教室名		期間	対象	定員	内容
1	キラリ☆ キッズチアダンス (全40回/1期10回×4/週1)	4月 ~3月	小学1年 ~3年	25名	チアダンスを楽しみ、基礎の習得と、敏捷性やリズム感の向上を図る。
2	キラリ☆ ジュニアチアダンス (全40回/1期10回×4/週1)	4月 ~3月	小学4年 ~中学生	25名	チームワークを大切にし、パワフルでスピード感ある技の習得をめざす。
3	キラリ☆ ジュニアスポーツ(屋外) (全22回/週1)	4月 ~9月	小学生	40名	遊びを取り入れた運動で、主に持久力や柔軟性を高める。
4	キラリ☆ ジュニアスポーツ(屋内) (全22回/週1)	10月 ~3月	小学生	40名	運動不足になりがちな時期に、屋内でボールや縄跳びなどの用具を使用した運動をメインに実施する。

(エ) スポーツ大会

教室名		開催時期	対象	定員
1	地域めぐりウォーク in 舞鶴山花よりスイーツ	4月	小学生以上	50名
2	地域めぐりウォーク in 高齢地区城跡巡り	5月	小学生以上	50名
3	第15回3×3バスケットボール	7月	一般	16チーム

4	天童市民スポレクフェスタ 2024 (天童もみじスイーツウォーキング)	10月	どなたでも	1,500名
5	地域めぐりウォーク in 山口地区フルーツ畠散策	11月	小学生以上	50名
6	第25回ソフトバレーボール	12月	一般	16チーム
7	第66回天童市長杯ロードレース	3月	小学生以上	250名

(才) 申込方法

スポーツ教室、スポーツ大会の申し込みは、ホームページの他、SNSを活用し来館せずとも対応できるようにする。

イ スポーツ施設の貸出事業

(ア) 施設貸出事業

天童市スポーツセンター設置及び管理に関する条例及び同施行規則に基づき、市民（お客様）に対する利便性の向上に努め、公平、適切な施設の貸出し業務を行う。また、施設貸出し業務の円滑化が図られるよう、窓口での随時受付対応に加え、使用者団体の登録制によるインターネット「山形e申請」を活用した貸出しを推進する。なお、ホームページから申請書をダウンロード及び入力できるようにし利便性の向上を図る。

(イ) 使用時間の弾力化

大会等における総合体育館の早朝貸出しについて、使用者の利便性の向上を図るため、職員の勤務時間を弾力的に割り振り対応する。

(ウ) 登録カードの発行

トレーニングルーム、トリムコース及び多目的運動広場を個人で使用する際に、手続きが簡便になるよう使用者登録カードを発行し、施設の使用促進を図る。

ウ 広報、広聴への取組

(ア) 印刷物による広報

①年間事業を掲載した事業案内等を作成し、全戸に配布する。

②スポーツ教室の案内を市内の小学校をはじめ、市内関係団体等に配布するとともに、市報及びマスコミ等にイベント情報掲載を依頼する。

(イ) 電子媒体による広報

ホームページ及びSNSにより各種事業の案内、施設に関する情報等を提供する。また、今年度は新たにLINEを導入、教室の日程に関する情報やスポーツイベント等の情報発信など多岐にわたって活用していく。

(ウ) 広聴活動

市民（お客様）に、安心してより一層親しんでもらえる施設となるよう、施設使用者へのアンケート調査等を実施するとともに、利用者懇談会を開催し、様々なニーズの把握に努め、施設運営のサービス向上に努める。また、今後の運営に活かすことを目的にロビーに意見箱を設置する。

エ スポーツ振興への取組

(ア) 第66回天童市総合スポーツ大会

市スポーツ協会加盟団体との連携を図り、各競技会の円滑な開催に向け運営体制を整える。

(イ) 実技講習等への指導者派遣

市民（お客様）にスポーツが浸透し、地域及び各種団体のスポーツ活動が一層活発となるよう、地域や各種団体からの要請に応じて指導経験豊富な職員を積極的に派遣する。

(ウ) 健康相談等の実施

市民（お客様）及び教室等参加者に対し、健康情報の提供や開設事業について紹介するとともにスポーツ・健康に関する相談に応えるため、職員による「スポーツ・健康なんでも相談」を実施する。

事業名	期日	対象
スポーツ・健康なんでも相談	月曜日から金曜日までの9時から17時(随時)	市民・施設使用者

(エ) 総合型地域スポーツクラブへの協力

総合型地域スポーツクラブ「あかねエンジョイクラブ」に対し、アドバイスやスポーツ用具の貸出しを行い、積極的に支援する。

オ 関係機関・団体連携協力事業

(ア) 市（市健康づくり事業）との連携・協力

市が実施する健康マイレージ事業に対し、指導者の派遣を行うとともに、市保健師からの健康講話を当センター事業で行っていただくなど、市との連携と協力により、市民（お客様）の健康維持増進に努める。

(イ) 市スポーツ協会事務局への協力

市スポーツ協会の活動に対し、県スポーツ協会及び東南村山地区スポーツ協会との連携を図り、事務事業への協力をう。

(ウ) 市スポーツ少年団本部事務局への協力

市スポーツ少年団の活動に対し、県スポーツ少年団及び村山教育事務所との連携を図り、事務事業への協力をう。

(エ) 県縦断駅伝競走大会、県女子駅伝競走大会への協力

天童・東村山駅伝チームの要請によりスタッフ等を派遣するとともに、選手の練習会場となる多目的運動広場の使用について協力する。また、県縦断駅伝競走大会時の天童中継所業務が円滑に運営できるよう協力する。

(オ) ホームタウンTENDO推進協議会への協力

ホームタウンTENDO推進協議会に加入しているプロスポーツチームである「東北楽天ゴールデンイーグルス（2軍）」「モンテディオ山形」「パスマボ山形ワイヴァンズ」「プレステージ・インターナショナル アランマーレ」に対し施設の貸出しや広報等で協力する。

（カ）職場体験への協力

市教育委員会が実施する中学生の職場体験に対して、積極的に協力する。

カ 施設維持管理事業

（ア）施設及び設備の維持管理

市民（お客様）が安全・快適に、また効率的に活動ができるよう、「保守」「機能保全」「安全衛生」の3つの視点から日常点検及び定期点検を実施する。

（イ）使用者の安全対策の充実

地震などの災害発生時に適切な避難誘導ができるよう、避難訓練を実施する。あわせて非常時に備え、自動体外式除細動器（AED）の使用訓練を行う。また、震度4以上の地震などの災害発生時の連絡網を明確にし、速やかな市（所管課）への、報告体制を整える。

（ウ）感染症等の対策

館内入口に手指消毒液の設置を当面の間継続し、市民（お客様）への感染防止を図る。

（エ）災害時の避難所の開設

市危機管理室と連携を図り、災害時における避難所の開設等に全面的に協力する。

（オ）敷地内禁煙

平成29年4月1日から開始した敷地内での禁煙を徹底し、受動喫煙の防止に努める。

(2) 天童市農業者トレーニングセンター

《運営方針》

市民（お客様）の声を大切にし、適切な施設の管理及び運営に努める。また、市が支援する総合型地域スポーツクラブ「あかねエンジョイクラブ」の活動に協力する。

ア スポーツ施設の貸出事業

(ア) 施設の貸出業務

天童市農業者トレーニングセンター設置及び管理に関する条例及び同施行規則に基づき、公平で適切な施設貸出し業務を行う。また、受付業務については市民（お客様）及び地域の団体を優先し実施する。

イ 広報、広聴への取組

(ア) 印刷物による広報

ロビーにスポーツに関する情報を掲示し、情報の提供に努める。

(イ) 電子媒体による広報

スポーツセンターホームページを活用し、施設に関する情報等を提供する。

(ウ) 広聴活動

市民（お客様）に、安心してより一層親しんでもらえる施設となるよう、施設使用者へのアンケート調査等を実施し、様々なニーズの把握に努め、施設運営のサービス向上に努める。また、今後の運営に活かすことを目的に、ロビーに意見箱を設置する。

ウ スポーツ振興への取組

(ア) 総合型地域スポーツクラブへの協力

総合型地域スポーツクラブ「あかねエンジョイクラブ」に対し、事務事業への協力をを行う。

エ 施設維持管理事業

(ア) 施設及び設備の維持管理

市民（お客様）が安全・快適に、また効率的に活動ができるよう、「保守」「機能保全」「安全衛生」の3つの視点から日常点検及び定期点検を実施する。

(イ) 使用者の安全対策の充実

地震などの災害発生時に適切な避難誘導ができるよう、避難訓練を実施する。あわせて非常時に備え、自動体外式除細動器（AED）の使用訓練を行う。また、震度4以上の地震などの災害発生時の連絡網を明確にし、速やかな市（所管課）への、報告体制を整える。

(ウ) 感染症等の対策

館内入口に手指消毒液の設置を当面の間継続し、市民（お客様）への感染防止を図る。

(エ) 災害時の避難所の開設

市（所管課）と連携を図り、災害時における避難所の開設等に全面的に協力する。

(オ) 敷地内禁煙

令和2年4月1日から開始した敷地内での禁煙を徹底し、受動喫煙の防止に努める。

3 生涯学習推進事業

(1) 天童市立図書館

《運営方針》

誰もが利用できる公共図書館の社会的役割を自覚し、職員のスキルや図書資料、調査支援機能等を活用しながら、より多くの方が憩い、出会い、繋がる場となるよう生活と学びに役立つ運営を行い、市民（お客様）にとって居心地の良い図書館づくりを推進する。また、移動図書館（まいづる号）を積極的に活用するとともに、ホームページ、図書館だより等様々な周知方法を活用し、利用拡大を図る。

ア 図書館奉仕事業

(ア) 施設開館

施設及び設備の利用については、図書館法、天童市立図書館の設置及び管理に関する条例及び同施行規則に基づき、適切で公平な業務を行う。また、市民（お客様）があらゆる種類の知識と情報をたやすく入手できるよう、知識を得る窓口として適切な運営を行う。

(イ) 資料予約・要望・レファレンス等

図書館システムの機能を有効活用し、貸出し及び返却業務を丁寧に行うとともに、利用者の登録及び利用者情報の変更業務、予約の受付、督促業務等を適切に実施する。また、インターネットによる予約サービス、セルフ貸出機及び読書手帳の利用を促進し、利便性の向上と利用の拡大を図る。なお、レファレンス業務については、常に司書のスキル向上を図り、お客様のニーズに適切に応えていく。

(ウ) 移動図書館（まいづる号）の巡回等

市内小学校等や、市内福祉施設への巡回を継続し、読書に親しむ機会を提供する。また、運行については、25か所の巡回先の要望に配慮するとともに、図書館イベント時の車両の活用と、民間企業の働く車展にも積極的に出展し、まいづる号の広報活動を行う。

(エ) 市立公民館等への図書資料の貸出

天童南部、天童北部、成生、蔵増、寺津の各市立公民館及び市立高原の里交流施設「ぽんぽこ」の図書室に配本し、貸出しに対応するとともに、その他の市立公民館とも積極的に連携を図る。また、市学習支援室「リバテラス ちえふる」に定期的に配本し、青少年等の自主学習を支援するとともに、市役所市民ホールへの配本も継続して実施する。

(オ) 研修の実施及び派遣

市民（お客様）に対して質の高いサービスを提供するため、定期的に館内での職員研修を実施し、情報の共有化を図る。また、県内外の研修会等へ積極的に職員を派遣する。

(カ) 会議室の貸出

会議室及び備品の貸出しについて適切に対応する。また、学校の夏季休業期間中は、第1会議室を自主学習の場として開放するとともに、市がロビー内に設置したコワーキングスペースと同様に、会議等による使用がない場合は、第2会議室もコワーキングスペースとして開放する。

(キ) 開架内環境

くつろいだ気持ちで図書館を利用していただけるよう、飲物の持ち込み可能（令和2年度から実施）を継続するとともに、毎月「第3木曜日はBGMを変えて」（令和4年度から実施）と題して館内BGMを変え、いつもと違う雰囲気で市民（お客様）を迎える。

イ 資料収集等業務

(ア) 図書館資料収集等への対応

天童市立図書館図書資料管理基準に基づき、図書資料の収集、受入、整理及び保存に関する業務を適切に実施するとともに、日本十進分類法新訂10版等の基準に基づき、図書データを作成する。また、随時書誌分類修正を行い、図書データの整備を進める。なお、収集の内容について、市及び関係機関との協議を行っていく。

(イ) 郷土資料・行政資料の収集・管理

郷土資料や行政資料の充実を図るため、関係機関・団体からも積極的に収集する。特に、本市に関する資料については、市及び歴史相談室と連携し、重点的に収集し詳細な分類の整備を行う。また、県に関する資料、パンフレット、チラシ・ポスター等についても、幅広く収集していく。

(ウ) 視聴覚資料の収集

旧東南村山地区視聴覚教育協議会から受入れた視聴覚教材について、適切に貸出しを行うとともに、今後も、視聴覚資料の充実に努める。

(エ) 資料・データ管理及び蔵書点検

書籍データ、利用者データ等の更新については、過誤のないよう適切に取扱うとともに、統計資料を作成して様々なデータの分析を行い、資料の収集、事業の実施等に活用していく。また、年1回実施する蔵書点検については、コンピュータシステムの点検に併せて行うことにより、その効率性を高める。

ウ 読書推進事業

(ア) 事業による推進

事業名		期日	対象	内容
1	くまさんの おはなしかんづめ（12回）	4月 ～3月	幼児～ 小学生	毎月第1土曜日に幼児等に対し、読み聞かせを実施する。
2	くまかん シールラリー（12回）	4月 ～3月	幼児～ 小学生	おはなしかんづめへの参加でシールが もらえ、シールが貯まるとプレゼントが 貰える。
3	おはなしの会（12回）	4月 ～3月	幼児～ 小学生	「おはなしの会くれよん」との共催によ る読み聞かせやパネルシアター等を開 催する。
4	布遊具づくり講習会（4回）	5月	一般	布遊具の制作講習会を開催する。
5	ライブラリーカフェ（3回） (各イベント時)	7・10・ 12月	幼児～ 一般	館外に読書スペースとカフェコーナー を設置する。

6	夏のこどもまつり	7月	幼児～小学生	工作や、子ども向けイベント等を開催する。
7	本のリユース市（2回）	8月 2月	一般	市民（お客様）の読み終えた本と図書館の除籍本等を提供する機会を開催する。
8	絵本作家とのイベント	9月	幼児～小学生	絵本作家つちだよしはる氏を招いてのワークショップを開催する。
9	図書館文化祭	10月	幼児～一般	読書週間に合わせて、大人の朗読会・ハロウィン・福袋事業等を開催する。
10	冬のこどもまつり	12月	幼児～小学生	おはなしの会や、子ども向けイベント等を開催する。

（イ）展覧会の開催

事業名		開催時期	内容
1	平和資料展示	8月	原爆写真展の開催に合わせて、原爆や戦争に関する資料を展示する。
2	絵本作家絵本原画展	10月	絵本作家（つちだよしはる氏）の絵本原画を展示し、併せて同氏を招いてイベントを開催する。
3	市内出版物展	11月	市関連の出版物を展示する。
4	読書感想画展	1月	各学校から感想画を募集し展示する。
5	布遊具展示会	3月	布遊具布絵本サークル「おてんとさま」と共催し、作成した布遊具・布絵本を展示する。

エ 広報、広聴への取組

（ア）印刷物による広報

毎月発行の図書館だより、市報を始め、報道機関、地域の情報誌等を積極的に活用する。

また、テーマに沿った資料の展示を毎月行うとともに、年代別ブックリストを作成する。

さらに、学校の夏季休業期間中、学年別読書感想文おすすめリストを作成し情報提供を行う。

（イ）電子媒体による広報

ホームページによるタイムリーな情報提供に努めるとともに、市メール配信サービスの活用を促進し、広報活動を強化する。

（ウ）広聴活動

より一層市民（お客様）のための施設となるよう、アンケート調査を実施し、お客様ニーズの把握に努め、更なるサービスの向上に努める。また、今後の運営に活かす目的に、引き続き館内に意見箱を設置する。

（エ）館内の表示・装飾

館内に図書情報コーナーを設け、新着図書の案内等を随時行うとともに、図書館が実施するイベント等の情報を掲示する。関係機関からの展示・掲示要望については、適切に対

応する。また、図書館公式キャラクター「ほんとくん」の活用と、図書館支援ボランティアの協力を得て四季折々の装飾等を行う。

(オ) 図書館支援ボランティアの育成

図書館活動の充実を図るため、支援ボランティアを組織し育成する。また、その育成等を目的とした研修会に職員を派遣する。

(カ) 読書手帳の活用促進

借りた本の日付や、タイトルが印刷されたシールを貼って読書記録とすることができる読書手帳（平成26年3月当時県内初）を、当館でだけではなく、学校図書室等でも活用いただけるよう周知する。

才 関係機関・団体連携協力事業

(ア) 関係機関・協力団体との連携

県内の各図書館との相互貸借業務を適切に実施するとともに、市内外の教育機関に対しても積極的に協力する。また、利用しやすい図書館とするため、図書館利用団体との連携に努める。

事業名		期日	対象	内容
1	ちょっとためになる講座	5月 ～11月	一般	NPO法人との共催による文化講座を7回開催する。
2	読み聞かせ研修会	8月	一般	学校読み聞かせ団体連絡会によるおすすめリストの作成・発行を支援する。
3	初めて知る 天童の歴史講座	9月 ～12月	一般	天童郷土研究会と共にによる天童に関する歴史講座を4回開催する。
4	創業者支援事業	11月 ～12月	一般	天童商工会議所が主催する創業者育成事業に共催し、資料の展示を行う。

(イ) 天童市立図書館運営協議会への協力

市教育委員会が設置する天童市立図書館運営協議会の会議に係る資料、情報等の提供を行うとともに、その円滑な運営に協力する。

(ウ) 天童市子ども読書活動推進計画への協力（令和2年度～令和6年度）

計画の円滑な推進を図るために、本市が実施する事業等に対して提案するとともに積極的に協力を行っていく。

(エ) 市内小・中学校等への協力

教育委員会をとおして、図書館に求める協力のあり方を探り、支援方法を検討する。

①施設見学・職場体験等への協力

市内小・中学校、高等学校、企業等が実施する施設見学、職場体験、司書資格取得のための図書館実習等について、積極的に受入れるとともに、適切に対応する。

②調べ学習等選書及び貸出しへの協力

市内小・中学校からの貸出し依頼、特に、調べ学習や学級文庫等の事前準備に係る選書等について、積極的かつ適切に対応する。

③「まいづる文庫」配本事業

市内中学校図書室にそれぞれ120冊配本している「まいづる文庫」については、学校からの要望に応じて配本し、中学生の読書活動を推進する。

④巡回配本事業

市内中学校、高等学校、短期大学等からの団体貸出しの依頼に応じて資料を選書とともに、配本し利用推進を図る。

(オ) 学校読み聞かせ団体との協働

市内小中学校で読み聞かせを行っているボランティア団体に対し、情報交換の場を提供し、相互連携及び協力を図る。

(カ) 市の子育て支援事業等への協力

市ブックスタート事業に協力し、毎月実施される9か月児健康相談日等にまいづる号を巡回させ、乳幼児期の絵本の紹介等を行うとともに、利用者カードの新規登録の促進を図る。

(キ) 新小学1年生への利用登録の促進

新1年生に利用者カードの案内を配布し、カードの登録を促すとともに、本館及びまいづる号の利用促進を図る。

(ク) 県図書館大会及び図書館リノベーション事業の連絡調整

令和7年度県図書館研究大会の開催地として、関係団体との連絡調整を進めるとともに、市立図書館リノベーション事業の進捗に合わせスケジュール観を持って対応を行う。

カ 施設維持管理事業

(ア) 休館日及び開館時間の弾力化

年6日の整理休館日及び蔵書点検日については、図書館の利用に支障がないよう、効率的に設定する。また、開館時間については、必要に応じて午前9時前に開館するなどの弾力的運用を行う。

(イ) 館内レイアウトへの対応

館内レイアウトを隨時見直し、お客様が情報を入手しやすいよう配慮する。

(ウ) 施設及び設備の維持管理

お客様が安全・快適に、また、効率的に活動ができるよう、「保守」「機能保全」「安全衛生」の3つの視点から日常点検及び定期点検を実施する。

(エ) 来館者の安全対策の充実

地震などの災害発生時に適切な避難誘導ができるよう、避難訓練を実施する。あわせて非常時に備え、自動体外式除細動器(AED)の使用訓練を行う。また、震度4以上の地震などの災害発生時の連絡網を明確にし、速やかな市(所管課)への、報告体制を整える。

(オ) 感染症等の対策

館内入口に手指消毒液の設置を当面の間継続し、市民(お客様)への感染防止を図る。

(カ) 敷地内禁煙

平成30年4月1日から開始した敷地内での禁煙を徹底し、受動喫煙の防止に努める。

収 支 予 算 書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用収入	1	7	-6	
基本財産受取利息	1	7	-6	
事業収入	296,677	298,139	-1,462	
事業収入	9,373	9,226	147	
芸術振興事業収入	838	986	-148	
文化振興事業収入	30	30	0	
体育・スポーツ振興事業収入	8,505	8,210	295	
受託収益	287,304	288,913	-1,609	
天童市美術館指定管理料	76,068	78,398	-2,330	
天童市立旧東村山郡役所資料館 指定管理料	14,615	14,615	0	
天童市スポーツセンター 指定管理料	125,020	124,742	278	
天童市農業者トレーニングセンター 指定管理料	5,952	5,952	0	
天童市立図書館指定管理料	65,649	65,206	443	
受取負担金	26	17	9	
受取負担金	26	17	9	
受取寄付金	0	1	-1	
受取寄付金	0	1	-1	
雑収益	309	744	-435	
受取利息	5	5	0	
雑収益	304	739	-435	
経常収益計	297,013	298,908	-1,895	
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	104,602	101,589	3,013	
臨時雇賃金	5,037	4,708	329	
退職給付費用	5,141	5,108	33	
福利厚生費	15,224	14,848	376	
会議費	281	247	34	
旅費交通費	600	572	28	
通信運搬費	2,738	2,723	15	
広告料	1,257	1,038	219	

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
消耗品費	10,846	11,491	-645	
修繕費	3,368	4,498	-1,130	
印刷製本費	4,330	4,641	-311	
燃料費	6,871	8,345	-1,474	
光熱水料費	34,552	37,261	-2,709	
賃借料	7,729	7,961	-232	
手数料	376	245	131	
保険料	585	637	-52	
諸謝金	3,926	3,505	421	
租税公課	12,532	10,874	1,658	
支払負担金	10,637	10,476	161	
委託費	56,741	58,997	-2,256	
事業費支出計	287,373	289,764	-2,391	
管理費				
給料手当	3,330	3,243	87	
退職給付費用	203	222	-19	
福利厚生費	544	534	10	
交際費	161	162	-1	
会議費	13	12	1	
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	70	90	-20	
消耗品費	30	30	0	
燃料費	235	280	-45	
光熱水料費	3,152	3,099	53	
賃借料	131	134	-3	
手数料	10	6	4	
諸謝金	230	241	-11	
租税公課	780	340	440	
支払負担金	25	25	0	
委託費	726	726	0	
管理費支出計	9,640	9,144	496	
経常費用計	297,013	298,908	-1,895	
評価損益等調達前当期経常増減額	0	0	0	
損益評価等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	1,494	1,455	39	
一般正味財産期末残高	1,494	1,455	39	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	50,000	50,000	0	
指定正味財産期末残高	50,000	50,000	0	
III 正味財産期末残高	51,494	51,455	39	

(注) 前年度予算額は、令和6年2月補正後の現計予算である。

収支予算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業				法人会計	合計
	芸術・文化振興	体育・スポーツ振興	生涯学習推進	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	0	1	1
基本財産受取利息	0	0	0	0	1	1
事業収益	89,031	133,890	64,117	287,038	9,639	296,677
事業収入	868	8,505	0	9,373	0	9,373
芸術振興事業収入(美術館)	838	0	0	838	0	838
文化振興事業収入(郡役所資料館)	30	0	0	30	0	30
体育・スポーツ振興事業収入 (スポーツセンター)	0	8,505	0	8,505	0	8,505
受託収益	88,163	125,385	64,117	277,665	9,639	287,304
天童市美術館	73,548	0	0	73,548	2,520	76,068
天童市立旧東村山郡役所資料館	14,615	0	0	14,615	0	14,615
天童市スポーツセンター	0	119,433	0	119,433	5,587	125,020
天童市農業者トレーニングセンター	0	5,952	0	5,952	0	5,952
天童市立図書館	0	0	64,117	64,117	1,532	65,649
受取負担金	0	0	26	26	0	26
受取負担金	0	0	26	26	0	26
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
雑収益	2	214	93	309	0	309
受取利息	2	2	1	5	0	5
雑収益	0	212	92	304	0	304
経常収益計	89,033	134,104	64,236	287,373	9,640	297,013
(1) 経常費用						
事業費	89,033	134,104	64,236	287,373	0	287,373
給料手当	24,912	47,583	32,107	104,602	0	104,602
臨時雇賃金	3,421	1,616	0	5,037	0	5,037
退職給付費用	1,428	3,413	300	5,141	0	5,141
福利厚生費	4,059	6,927	4,238	15,224	0	15,224
会議費	22	239	20	281	0	281
旅費交通費	426	146	28	600	0	600
通信運搬費	973	728	1,037	2,738	0	2,738
広告料	1,257	0	0	1,257	0	1,257
消耗品費	4,039	4,033	2,774	10,846	0	10,846
修繕費	970	2,060	338	3,368	0	3,368
印刷製本費	3,114	950	266	4,330	0	4,330
燃料費	746	3,894	2,231	6,871	0	6,871
光熱水料費	9,736	19,218	5,598	34,552	0	34,552
賃借料	1,211	2,786	3,732	7,729	0	7,729
手数料	194	146	36	376	0	376
保険料	147	256	182	585	0	585
諸謝金	1,053	2,763	110	3,926	0	3,926
租税公課	3,416	5,908	3,208	12,532	0	12,532
支払負担金	10,580	17	40	10,637	0	10,637
委託費	17,329	31,421	7,991	56,741	0	56,741

科 目	公益目的事業				法人会計	合計
	芸術・文化振興	体育・スポーツ振興	生涯学習推進	小計		
管理費	0	0	0	0	9,640	9,640
給料手当	0	0	0	0	3,330	3,330
退職給付費用	0	0	0	0	203	203
福利厚生費	0	0	0	0	544	544
交際費	0	0	0	0	161	161
会議費	0	0	0	0	13	13
旅費交通費	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	70	70
消耗品費	0	0	0	0	30	30
燃料費	0	0	0	0	235	235
光熱水料費	0	0	0	0	3,152	3,152
賃借料	0	0	0	0	131	131
手数料	0	0	0	0	10	10
諸謝金	0	0	0	0	230	230
租税公課	0	0	0	0	780	780
支払負担金	0	0	0	0	25	25
委託費	0	0	0	0	726	726
経常費用計	89,033	134,104	64,236	287,373	9,640	297,013
評価損益等調達前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
損益評価等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
2 経常外増減の部						
(1)経常外収益						
経常外収益計						
(2)経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	1,494	1,494
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	1,494	1,494
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	50,000	50,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	50,000	50,000
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	51,494	51,494

収支予算書明細表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計							天童市立図書館	
	合計		天童市美術館		天童市立旧東村山郡役所資料館		スポーツセンター		
	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算			
1 経常増減の部									
(1)経常収益									
基本財産運用益	1	7	0	0	0	1	7	0	
基本財産受取利息	1	7	0	0	0	1	7	0	
事業収益	296,677	298,139	76,906	79,384	14,645	14,645	133,525	132,952	
天童市美術館	9,373	9,226	838	986	30	30	8,505	8,210	
天童市立旧東村山郡役所資料館	30	30	0	0	30	30	0	0	
天童市スポーツセンター	8,505	8,210	0	0	0	0	8,505	8,210	
受託収益	287,304	288,913	76,068	78,398	14,615	14,615	125,020	124,742	
天童市美術館	76,068	78,398	76,068	78,398	0	0	0	0	
天童市立旧東村山郡役所資料館	14,615	14,615	0	0	14,615	14,615	0	0	
天童市スポーツセンター	125,020	124,742	0	0	0	0	125,020	124,742	
天童市農業者トレーニングセンター	5,952	5,952	0	0	0	0	0	5,952	
天童市立図書館	65,649	65,206	0	0	0	0	0	0	
受取負担金	26	17	0	0	0	0	0	0	
受取負担金	26	17	0	0	0	0	0	0	
受取寄付金	0	1	0	0	0	0	1	0	
受取寄付金	0	1	0	0	0	0	1	0	
雜収益	309	744	1	112	1	1	213	575	
受取利息	5	5	1	1	1	1	1	1	
雜収益	304	739	0	111	0	0	212	574	
経常収益計	297,013	298,908	76,907	79,496	14,646	14,646	133,535	5,953	
								65,278	

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計						天童市立図書館		
	合計	天童市美術館	天童市立旧東村山	郡役所資料館	スポーツセンター	トレーニングセンター			
当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	當初予算	前年度予算
(1)経常費用									
事業費	287,373	289,764	74,387	77,043	14,646	14,646	128,151	128,093	5,953
給料手当	104,602	101,589	17,507	17,516	7,405	6,711	45,641	44,323	1,942
臨時雇賃金	5,037	4,708	2,665	2,408	756	771	1,616	1,529	0
退職給付費用	5,141	5,108	1,428	1,428	0	0	3,413	3,380	0
福利厚生費	15,224	14,848	2,954	2,913	1,105	987	6,590	6,708	337
会議費	281	247	20	21	2	6	238	198	1
旅費交通費	600	572	417	441	9	15	146	110	0
通信運搬費	2,738	2,723	738	780	235	266	611	511	117
広告料	1,257	1,038	1,257	1,038	0	0	0	0	0
消耗品費	10,846	11,491	3,264	2,986	775	1,043	4,008	4,016	25
修繕費	3,368	4,498	800	1,000	170	168	2,000	2,500	60
印刷製本費	4,330	4,641	2,793	2,973	321	485	950	819	0
燃料費	6,871	8,345	647	677	99	154	3,852	4,782	42
光熱水料費	34,552	37,261	8,732	10,697	1,004	1,070	18,744	19,974	474
賃借料	7,729	7,961	1,118	1,210	93	234	2,651	2,652	135
手数料	376	245	191	10	3	6	146	113	0
保険料	585	637	117	112	30	30	256	340	0
諸謝金	3,926	3,505	910	925	143	290	2,763	2,135	0
租税公課	12,532	10,874	2,486	2,022	930	771	5,717	4,970	191
支払負担金	10,637	10,476	10,546	10,386	34	34	17	16	0
委託費	56,741	58,997	15,797	17,500	1,532	1,605	28,792	29,017	2,629

科 目	法 人 会 計									
	合計		天童市美術館		天童市立旧東村山郡役所資料館		天童市スポーツセンター		天童市農業者トレーニングセンター	
	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算
管理費	9,640	9,144	2,520	2,453	0	0	5,588	5,442	0	0
給料手当	3,330	3,243	813	820	0	0	2,269	2,225	0	0
退職給付費用	203	222	72	72	0	0	131	150	0	0
福利厚生費	544	534	137	134	0	0	366	367	0	0
交際費	161	162	95	96	0	0	50	50	0	0
会議費	13	12	0	0	0	0	13	12	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	70	90	0	0	0	0	70	90	0	0
消耗品費	30	30	0	0	0	0	30	30	0	0
燃料費	235	280	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	3,152	3,099	970	911	0	0	1,560	1,566	0	0
賃借料	131	134	0	0	0	0	131	134	0	0
手数料	10	6	0	0	0	0	10	6	0	0
諸謝金	230	241	0	0	0	0	230	241	0	0
租税公課	780	340	103	90	0	0	307	150	0	0
支払負担金	25	25	0	0	0	0	25	25	0	0
委託費	726	726	330	330	0	0	396	396	0	0
経常費用計	297,013	298,908	76,907	79,496	14,646	14,646	133,739	133,535	5,953	5,953
経常収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

